

8月発行の同声会報第26号掲載の「追悼 野田暉行先生」P77の9行目終わりから10行目について、ご遺族からのお申し出により下記のように訂正させていただきます。

「お嬢様の瑛里子様が徹夜で看取る13時間前まで、このピアノ・ソナタについて作曲家として気にかけていらしたと、危篤2時間前に再度駆けつけた香代子夫人より、ご逝去の知らせと共に伺った。」

安良岡章夫（東京藝術大学音楽学部教授・1977・作曲）